

【事務事業調書】

事務事業名	民間住宅耐震改修事業費			予算科目	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
				コード	001-080501-003-01-02-0
担当部課	建設産業部都市整備課	担当	施設管理担当	事業の種類	既存事業
		係長	高橋 静司		

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	H23 事後評価 町内に在る民間木造住宅の耐震診断を実施し、耐震改修を行う者に対して改修費用の一部を補助しました(高根沢町耐震改修促進計画及び各要綱等基準による)。	耐震改修に要する費用の一部を補助することにより、住宅の耐震性の向上を図り、地震に強い町づくりに寄与する。また、経済的負担が軽減され、耐震改修の促進を図る。
	H25 事前評価 町内に在る民間木造住宅の耐震診断を実施し、耐震改修を行う者に対して改修費用の一部を補助金(高根沢町耐震改修促進計画及び各要綱等基準による)。	
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
耐震改修補助 5戸	5戸		

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 補助金	3,000	5戸×600,000円=3,000,000円
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	3,000	

■事業費(実績)

【単位:千円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	3,000		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金	1,500		5戸×600,000円×0.50=1,500,000円
	県支出金	750		5戸×600,000円×0.25=750,000円
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	2,250		
	差引(一般財源)	750		

■補助金等名:「高根沢町木造住宅耐震改修補助金」

■補助事業者等:補助対象住宅の所有者

★自己評価基準

- (1)とてもよくあてはまる:5点
- (2)あてはまる:4点
- (3)どちらかというにあてはまる:3点
- (4)どちらかというにあてはまらない:1点
- (5)あてはまらない:0点

★総合評価基準

- (1)継続:総得点が35点以上
- (2)見直し:総得点が35点未満

補助金等交付基準		自己評価	評価に関するコメント
1	公益性	■受益が不特定多数の町民に広く及ぶものであり、特定の個人や団体のみが利益を受ける事業でない。	昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅に居住する町民を対象としている。
		■町全体に波及効果が期待できる。	
2	必要性	■地域経営計画に即し政策的に奨励する事業であり、町民のニーズに即している。	耐震診断をし、改修を実施する居住者に対する補助金である。
		■社会動向を展望し、先見性・発展性がある。	
3	公平性	■民間、NPO、ボランティア等、既存団体等の活動を阻害しない。	受益機会が均等とは言えないが、改修を行う町民にとっては必要なものである。
		■町民のサービス受益機会が均等である。	
4	効果性	■事業効果が明確かつ具体的である。	明確、かつ具体的である。
		■予算の見積が適正である。	
5	適格性	■実施体制が明確である。	明確、かつ具体的である。
		■自主・自立の傾向が明白で、将来計画がある。	
合計点数		44	
総合評価		継続	